

# *Narration&Reference* 文献参照ツール Pandoc Citerの利用方法

Base File Name: NarrationReference\_WSL\_Ubuntu\_VSCTool\_PandocCiter\_ja

2018.11.9

## 文献参照ツール *Pandoc Citer*の利用方法

by *Shuichi Ohtsu*

---

### 動作環境

今回は、*WSL(Windows Subsystem for Linux)*にインストールされたUbuntuにPandocをインストールする方法をご紹介します。

ここでは、そのPandocの利用をさらに便利にするツールをご紹介します。

具体的には、Visual Studio Codeの拡張機能ツールである、*Pandoc Citer*です。

これは、BibTeXの参考文献データを読み込んで、TeXによる文章を作成中に、文献をリスト選択することにより、参照コードを簡単に挿入することができるようにするものであり、大変便利です。

---

まず、WSL上のUbuntuを開きます。そして適当なディレクトリに移動し、

`code .`と入力して、Visual Studio Codeを開きます。

---

次に、VS Codeの左側の拡張機能アイコンをクリックして、検索ボックスにPandocと入力します。

---

すると検索結果リストの中に、*Pandoc Citer*を選択し、インストールをクリックします。

---

*Pandoc Citer*の解説ページが表示されましたら、再読み込みしてアクティブにするをクリックします。

これで、*Pandoc Citer*が利用できるようになりました。

---

次に、どのBibファイルを参照すべきかを指定する必要があります。

まず、編集するMarkdownファイルを開き、先頭のYaml定義部分に、

`bibliography: [パス名/Bibファイル名]`

という形で、一行挿入します。

ここでは、カレント・ディレクトリの`myref01.bib`ファイルを指定したいので、

```
bibliography:[./myref01.bib]
```

としました。

このファイルを保存し、一旦閉じます。

---

再度このファイルを開き、文章を入力しながら、文献参照をしたい箇所で、`@`キーを入力します。

すると文献リストがポップアップ表示されます。

選択部分を移動すると、右側にその詳細内容が表示されます。

目的の文献を選択して、`[Enter]`キーを入力すると、文献参照が完成します。

このファイルを保存します。

---

次に、Pandocでコンパイルします。

ここでは、前回と同様に、Node.jsを利用することにします。

コマンド・ラインで、`node makepdf01.js sample03`と入力します。

---

PDFファイルが生成されました。

VS Code上でファイル・エクスプローラーを開き、PDFファイルを選択し、表示してみます。

---

文献参照と文献リストが生成されていることを確認できました。

OKです。

---

ご清聴ありがとうございました。

---

## Reference

- "[改訂第7版]LaTeX2e 美文書作成入門",  
[https://www.amazon.co.jp/%E6%94%B9%E8%A8%82%E7%AC%AC7%E7%89%88-LaTeX2%CE%B5%E7%BE%8E%E6%96%87%E6%9B%B8%E4%BD%9C%E6%88%90%E%E5%A5%A5%E6%9D%91-%E6%99%B4%E5%BD%A6/dp/4774187054/ref=sr\\_1\\_1?ie=UTF8&qid=1541759096&sr=8-1&keywords=%E7%BE%8E%E6%96%87%E6%9B%B8%E4%BD%9C%E6%88%90%E5%8](https://www.amazon.co.jp/%E6%94%B9%E8%A8%82%E7%AC%AC7%E7%89%88-LaTeX2%CE%B5%E7%BE%8E%E6%96%87%E6%9B%B8%E4%BD%9C%E6%88%90%E%E5%A5%A5%E6%9D%91-%E6%99%B4%E5%BD%A6/dp/4774187054/ref=sr_1_1?ie=UTF8&qid=1541759096&sr=8-1&keywords=%E7%BE%8E%E6%96%87%E6%9B%B8%E4%BD%9C%E6%88%90%E5%8)
- "Sample data and program(Ohtsu/pandoc-o2-makepdf)",

<https://github.com/Ohtsu/pandoc-o2-makepdf>

- "citation-style-language/styles",  
<https://github.com/citation-style-language/styles/>
- "Pandoc ユーザーズガイド 日本語版",  
<http://sky-y.github.io/site-pandoc-jp/users-guide/>
- "Pandoc User's Guide",  
<https://pandoc.org/MANUAL.html>
- "WSL (Windows Subsystem on Linux) で pandoc メモ",  
<https://qiita.com/miyamiya/items/4d2e93ad7895e302c27e>
- "プログラミングPandoc",  
[https://www.amazon.co.jp/dp/4274067815/ref=sxbs\\_sxwds-stvp\\_1?pf\\_rd\\_m=AN1VRQENFRJN5&pf\\_rd\\_p=14895845-6b63-47e2-b967-96bf0ca66fcb&pd\\_rd\\_wg=ZJDGq&pf\\_rd\\_r=0649V2CWECEG2NZ0KXHKB&pf\\_rd\\_s=desktop\\_sx-bottom-slot&pf\\_rd\\_t=301&pd\\_rd\\_i=4274067815&pd\\_rd\\_w=zZKAt&pf\\_rd\\_i=Pandoc&pd\\_rd\\_r=7e5fe6c7-4c7f-9e7e-a4ef2c2531f2&ie=UTF8&qid=1541321932&sr=1](https://www.amazon.co.jp/dp/4274067815/ref=sxbs_sxwds-stvp_1?pf_rd_m=AN1VRQENFRJN5&pf_rd_p=14895845-6b63-47e2-b967-96bf0ca66fcb&pd_rd_wg=ZJDGq&pf_rd_r=0649V2CWECEG2NZ0KXHKB&pf_rd_s=desktop_sx-bottom-slot&pf_rd_t=301&pd_rd_i=4274067815&pd_rd_w=zZKAt&pf_rd_i=Pandoc&pd_rd_r=7e5fe6c7-4c7f-9e7e-a4ef2c2531f2&ie=UTF8&qid=1541321932&sr=1)
- "化学系だけど Markdown でレポートを書いて Pandoc を使った",  
<http://pinkmagenta.hatenablog.jp/entry/2017/12/20/124911>
- "Pandocで相互参照",  
<http://pinkmagenta.hatenablog.jp/entry/2017/12/20/124911>
- "MarkdownとPandocを使って論文っぽい文章を書く",  
<https://inody1991.tumblr.com/post/134742076815/markdown%E3%81%A8pandoc%E3%82%9C>
- "Windows 10 Installation Guide",  
<https://docs.microsoft.com/en-us/windows/wsl/install-win10>
- "Windows 10でLinuxプログラムを利用可能にするWSLをインストールする(バージョン1803以降対応版)",  
<http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1608/08/news039.html>
- "Windows Subsystem for Linuxをインストールしてみよう！",  
<https://qiita.com/Aruneiko/items/c79810b0b015bebf30bb>
- "「Windows Subsystem for Linux(WSL)」セットアップガイド【スクリーンショットつき解説】",  
<https://linuxfan.info/wsl-setup-guide>
- "Angular5, Angular6, Angular7 Custom Library: Step-by-step guide",  
<https://www.udemy.com/angular5-custom-library-the-definitive-step-by-step-guide/>
- "Angular5, Angular6, Angular7用 カスタムライブラリの作成: 完全ステップ・バイ・ステップ・ガイド",  
<https://www.udemy.com/angular5-1/>